

参加申込書

受講料無料

*希望するすべての研修会場の□に✓を付けてください。

| | | |
|------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 初級研修 | <input type="checkbox"/> 角田会場 (12/4) | <input type="checkbox"/> 大崎会場 (1/29) |
| | <input type="checkbox"/> 石巻会場 (12/11) | <input type="checkbox"/> 登米会場 (2/1) |
| | <input type="checkbox"/> 仙台会場 (1/8) | <input type="checkbox"/> 栗原会場 (2/2) |
| | <input type="checkbox"/> 気仙沼会場 (1/28) | |

| | |
|---|--|
| 「地域福祉コーディネーター 基礎・実践研修」 受講のための事前研修 | <input type="checkbox"/> 仙台会場 (12/21-22) |
|---|--|

| | |
|-------------------------|--|
| 地域福祉コーディネーター 基礎・実践研修 | <input type="checkbox"/> 仙台会場①(1/6-7) <input type="checkbox"/> 仙台会場②(1/21-22) |
|-------------------------|--|

| | |
|-------------------------|---|
| 生活支援コーディネーター 基礎・実践研修 | <input type="checkbox"/> 仙台会場 (2/22-23) |
|-------------------------|---|

【以下の宮城県被災者支援従事者研修を受講している方は、必要事項をご記入ください。】

| | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 平成27年度 宮城県被災者支援従事者研修 市町別 事例研究会 | 日時： 月 日 会場： 会場 |
| <input type="checkbox"/> 宮城県被災者支援従事者研修 基礎研修 (3日間) | 受講年： 年 会場： 会場 |
| <input type="checkbox"/> 地域福祉コーディネーター 基礎・実践研修 | <input type="checkbox"/> 石巻会場 <input type="checkbox"/> 気仙沼会場 |

お申し込み・お問い合わせ

参加をご希望の方は、下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ FAX または郵送にてお申し込みください。

全国コミュニティライフサポートセンター (CLC) 研修担当まで
〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16-30 シンエイ木町ビル 1F
TEL: 022-727-8730 E-mail: clc@clc-japan.com

各会場申込締切
開催日 1週間前

FAX : 022-727-8737

| | | |
|-------|--|-----|
| フリガナ | 年齢 | 性別 |
| 氏名 | | 男 女 |
| 所属 | 現在の業務の従事期間 年 ヶ月 | |
| 職種 | | |
| 資格 | 資格なし ・ 社会福祉士 ・ 社会福祉主事 ・ 保健師 ・ 看護師 介護支援専門員 ・ 介護福祉士 ・ ホームヘルパー__級 介護職員実務者研修 ・ 介護職員初任者研修 ・ 保育士 その他 (具体的に:) | |
| 連絡先住所 | | |
| 電話番号 | FAX 番号 | |

平成27年度 宮城県 「生活支援コーディネーター 養成研修」 (地域支え合い推進員)



平成27年4月の介護保険の改正により、地域の支え合いの活動の発掘や、活動と関係者や機関とのネットワークなどを通じて、暮らしやすい地域づくりを推進する「生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)」が新たに創設されました。

生活支援コーディネーターは、市区町村域(第1層)や中学校区域(第2層)に配置されることが想定されていますが、地域のさまざまな団体や機関の住民や専門職と、また配置された団体や機関の内部のさまざまな専門職との協働が求められています。

こうした特性を活かすため、宮城県では、この研修を「生活支援コーディネーター」として配置された人たちのみを対象とするのではなく、生活支援コーディネーターと協働して活動する住民や専門職も一緒に受講して、チームで暮らしやすい地域づくりが進められるような体制づくりを目指して開催します。

主催

宮城県

運営

特定非営利活動法人
全国コミュニティライフサポートセンター

生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）は、協議体をはじめ、地域の住民や団体、行政や地域包括支援センター、社会福祉協議会などの関係機関や専門職と、密接に協働しながら、地域における生活支援の体制づくりに取り組んでいく必要があります。

そのため宮城県では、生活支援コーディネーターの任にあたる方に加え、生活支援コーディネーターと協働する住民や専門職、生活支援コーディネーター業務を受託する法人の管理者並びに専門職、生活支援サービスの体制整備（生活支援コーディネーター）を担当する行政職員などに対し、以下の段階別の3研修を実施します。

★受講必須



研修 1

【半日研修】

- 目的と内容：介護保険の改正の趣旨、新しい総合事業と生活支援サービスの体制整備（協議体の設置と生活支援コーディネーターの配置）を含む地域支援事業とは何かを学びます。
- 対象：協議体の構成メンバーや生活支援コーディネーターのほか、自治会・町内会や地区社会福祉協議会のリーダーなど住民、民生委員・福祉委員、行政や地域包括支援センター・社会福祉協議会などの専門機関、居宅介護支援事業所などの事業所や専門職。

初級研修

★受講選択



研修 1-2

【2日間研修】

「地域福祉コーディネート基礎・実践研修」受講のための事前研修

- 目的と内容：地域福祉コーディネート基礎・実践研修を受講するにあたり、その理解促進のために事前研修を実施します。
- 対象：地域福祉コーディネート業務の未経験者や各種の国家資格等の未取得者など。

★受講必須



研修 2

【2日間研修】

地域福祉コーディネート基礎・実践研修

- 目的と内容：生活支援コーディネーターの活動の基盤となる地域福祉コーディネートの基礎と実践（コミュニティワークの理解、社会資源の開発など）を学びます。
- 対象：研修1と同じ。（生活支援コーディネーターの任にあたる方を優先します）

★受講必須



研修 3

【2日間研修】

生活支援コーディネート基礎・実践研修

- 目的と内容：制度改正の趣旨、協議体の設置と運営、生活支援コーディネーターの役割と具体的な活動、地域資源の把握と開発の方法などを体系的に学びます。
- 対象：研修1と同じ。（生活支援コーディネーターの任にあたる方を優先します）

研修

会場・日時

講師

研修 1

初級研修

☆どの会場でも受講可能

- 【角田会場】 12月 4日(金) 角田市市民センター
- 【石巻会場】 12月 11日(金) 石巻市河北総合センター(ビッグバン)
- 【仙台会場】 1月 8日(金) 仙台市福祉プラザ
- 【気仙沼会場】 1月 28日(木) 気仙沼市民会館
- 【大崎会場】 1月 29日(金) 古川商工会議所
- 【登米会場】 2月 1日(月) 登米市^{とよま}公民館
- 【栗原会場】 2月 2日(火) 栗原市築館農村環境改善センター

☆研修時間【13:00~16:30】

定員 150人

※仙台会場のみ定員 300人

高橋 誠一氏
東北福祉大学 総合福祉学部 教授

志水 田鶴子氏
仙台白百合女子大学 人間学部 准教授

池田 昌弘氏
全国コミュニティライフサポートセンター 理事長

研修 1-2

「地域福祉コーディネート基礎・実践研修」受講のための事前研修

- 【仙台会場】 12月 21日(月)~22日(火) 宮城県自治会館

☆研修時間(両日)【9:30~16:30】

定員 100人

永坂 美晴氏
明石市望海在宅介護支援センター センター長

凧 保憲氏
淡路市社会福祉協議会 事務局次長

岩城 和志氏
淡路市社会福祉協議会 参事 兼 地域支えあいセンターいちのみや センター長

研修 2

地域福祉コーディネート基礎・実践研修

- 【仙台会場①】 1月 6日(水)~7日(木) 戦災復興記念館
- 【仙台会場②】 1月 21日(木)~22日(金) 夢メッセみやぎ

☆研修時間(両日)【9:30~16:30】

定員 100人

藤井 博志氏
神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 教授

井岡 仁志氏
高島市社会福祉協議会 事務局長

研修 3

生活支援コーディネート基礎・実践研修

- 【仙台会場】 2月 22日(月) 宮城県庁 講堂
~23日(火) 宮城県仙台合同庁舎

☆研修時間(両日)【9:30~16:30】

定員 150人

高橋 誠一氏
東北福祉大学 総合福祉学部 教授

大坂 純氏
仙台白百合女子大学 人間学部 教授

志水 田鶴子氏
仙台白百合女子大 人間学部 准教授
ほか

注意点

- 生活支援コーディネーターの任にあたる方は、基本的にすべての研修を順に受講願います。
- 【研修1 初級研修】を「気仙沼会場」「大崎会場」「登米会場」及び「栗原会場」で受講希望する方は、本年度に限り、【研修2 地域福祉コーディネート基礎・実践研修】の仙台会場①②を先に受講することを可とします。
- 【研修1-2 「地域福祉コーディネート基礎・実践研修」受講のための事前研修】についても、【研修1 初級研修】を上記4会場及び「仙台会場」で受講希望の方については、本年度に限り、先に受講することを可とします。
- 地域福祉コーディネート業務の未経験者や各種の国家資格等の未取得者であっても、宮城県被災者支援従事者研修の【基礎研修(3日間)】を受講された方は、【研修1-2 「地域福祉コーディネート基礎・実践研修」受講のための事前研修】の受講は不要です。
- 平成27年度 宮城県被災者支援従事者研修・市町別事例研究会を受講の方は【初級研修】の受講は不要です。

申込
フォーム

裏面に記入
ください。